

【事務事業調査】

事務事業名	生活習慣病予防事業費			予算科目コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					001-040102-003-07-02-0
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当	健康づくり サブリーダー	事業の分類	既存事業
			田中圭子		

事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か?	どのような成果が現れます(現れました)か?
計画	生活習慣病予防するための生活習慣の改善を促し、正しい生活習慣を実行するよう支援していく。「健康診査受診者全員に結果の説明を行い、階層化された結果(「ホビュレーションアローナ」「動機付け支援」「積極的支援」)に応じて生活習慣改善のための支援を行なう。特に、「動機付け支援」「積極的支援」者には改善に向けたアセスメントのための個別相談、改善プログラムに応じた支援を実施していく。幼児・児童からの生活習慣の獲得のため、園・学校での健康教育を実施するとともに、成人や団体等へは出前講座を開催し、健康づくりの啓発にあたる。	正しい生活習慣づくりのための教室を開催し、3食栄養バランスのとれた食生活や、食事と運動の両面からの生活習慣改善の知識を普及することにより、生活習慣改善と継続につながる。「情報提供」により、健康を意識し維持していくことの大切さを知ることができる。「動機付け支援」「積極的支援」は、現在の生活習慣を振り返る場となり、自ら改善プログラムを作成し実行することにより、生涯にわたって健康づくりを実践している。小さい時期からの刷り込みによって、大人になっても覚えていくことで、正しい生活習慣を持った成人となる。また、保護者への啓発となる。
実績	各教室(すっきりスリム:9回、血液サラサラ:8回、イケイケメンズクラブ:2回などの各教室を開催し、自分の生活習慣の見直しと日常生活への取り入れが行えるよう、自分の健康は自分で守れるように支援を行った。また、動機づけ支援、積極的支援者には個別面接を実施し、個々の状態に合わせて支援を行った。必要に応じて各種教室への参加を呼びかけた。また、たかねビア秋祭りには医師の協力も得られ、体組成の結果をもとに相談助言を行った。幼児及び児童に対しては、食や生活習慣についての指導を行うとともに、学校保健委員会(小学校4校・中学校1校)などに参加し、保護者への協力や家庭での関わり的重要性について指導を行った。教室の参加者へは、運動習慣づくりと同様健康ポイントを導入し、教室への参加や日々の食事や運動の記録の提出に対してポイントを付与し、参加意欲を高めた。各教室合同の終了式を開催し、参加者全員に修了書を交付し、努力を賞賛した。	正しい生活習慣づくりのための教室を開催し、食生活や運動の必要性などの知識を普及することにより生活の中に取り入れ継続していけるように働きかけた。教室参加者は、約80%が継続して参加し、意識の向上につながっている。動機づけ支援、積極的支援の参加者は個別指導を実施し生活習慣の見直し及び実践方法を各自が目標を立て行動につなげられるように支援をおこなったことで、自ら生活習慣を見直す機会となり、継続して実施することができ、体重減少等の効果がみられた。中間で面接や電話で経過を確認し励ますことが継続につながっている。また、たかねビア秋祭りでは、医師の協力で健康相談を実施したことにより日頃気になっていたことや、体組成の結果の注意点などの説明ももたらしたなどの意見も多く参加者の反応もよかった。生活習慣病の予防は、家庭での役割も大きい。保護者や学校関係者などと協力をし、情報の共有化に努めた。あわせて幼児や児童に対しても、各成長過程において必要な知識や行動につなげられるようなサポートを行った。このようなことを、繰り返し行うことにより将来において自分で考え実行できる能力を身につけられるようになる。

活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
生活習慣病予防教室等への参加延べ人数	3,000人	4,338人	

事業費(計画)

細 節	金 額
1 賃金	2,409,775
2 報償費	262,500
3 消耗品	572,100
4 備品	50,000
5	
6	
7	
8	
	3,294,375

事業費(当初予算)

細 節	金 額
1 賃金	2,355,000
2 報償費	263,000
3 消耗品	627,000
4 備品	27,000
5	
6	
7	
8	
	3,272,000

事業費(実績)

細 節	金 額	特記事項
1 賃金	2,354,965	
2 報償費	140,000	
3 消耗品	596,406	
4 備品	18,375	
5		
6		
7		
8		
	3,109,746	

事業経費

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		3,272,000	
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額		3,272,000	
決 算	決算額		3,109,746	
財 源	国庫支出金		12,553	保健事業費追加交付
	県支出金		742,553	健康増進事業補助金 老人保健事業費追加交付
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源		30,660	看護学生実習指導謝礼金
	計	0	785,766	
	差引(一般財源)	3,294,375	2,323,980	